



緑丹会 LETTER vol.5

兵庫医科大学緑樹会兵庫北部支部会会報



～ご挨拶～



堀井幸恭

(堀井内科医院院長・H2卒・バレーボール部)

皆様初めまして、平成2年卒業の堀井幸恭と申します。
第3内科に入局し、平成21年10月に加西市にて堀井内科医院を開業いたしました。現在加西市医師会の副会長をさせていただいております。小さな医師会ですが、結束力は抜群であり大きな医師会にも負けません。先輩である米田先生(*)の紹介にて、ささやま医療センターの井上先生には、加西市の肺癌検診の読影のため毎月加西市まで来ていただいております。卒業後も勤務先の病院などで毎週バレーボールを続けておりましたが、40歳過ぎに腰椎椎間板ヘルニアになり勤務先の病院にてブロックなど治療しておりましたが悪化したため兵庫医科大学病院の整形外科でバレー部の同級生であった橘俊哉先生に相談し手術していただきました。その後バレーボールは全くしていませんでしたが、症状の改善後開業後はロータリークラブのメンバーとともに夏と冬加西市のシニアの試合にでるようになりました。しかし、昨年1月にゴルフの最中に歩けなくなり腰椎椎間板ヘルニアの再発のため大学病院の橘教授に相談し6月に木島先生に2回目の手術をしていただきました。おかげさまで現在は腰痛や足のしびれもなく元気にすごしております、またバレーボールの再開も考えております。出身の大学病院で2回手術していただきましたが、迅速に対応していただき感謝しております。加西市医師会でも先輩・後輩ともに同窓生はありますが、何事も相談をさせていただきやすく、近隣の同窓の先輩とはゴルフに行きいろいろと教えていただいております。小さい町ですが、ゴルフ環境は抜群で、ぶどうやトマトなど美味しいものもたくさんありますので、またお越しください。

*米田 秀志先生：米田病院 院長・S59年卒・バスケットボール部。緑丹会レター4号にご寄稿文あります。





～「叱る指導医」「嫌われる指導医」～

道上祐己

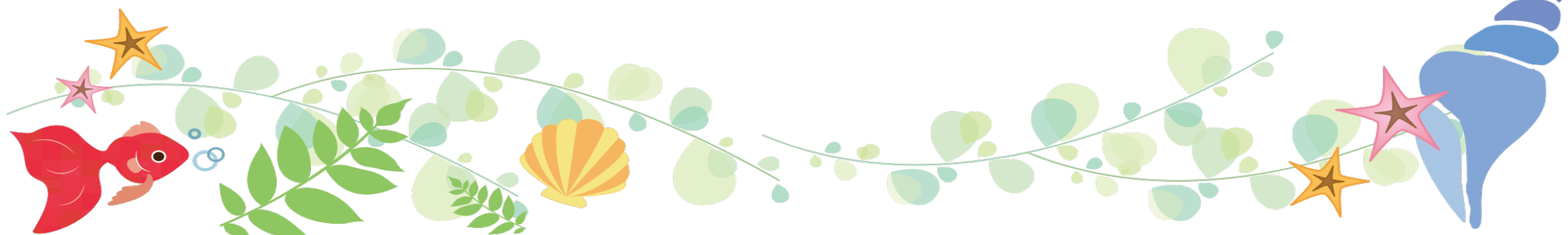
(兵庫医科大学ささやま医療センター内科・H24卒・ボランティア部)

2019年からささやま医療センターで内科（消化器内科）として勤務をさせて頂いて早4年が過ぎました。今回、緑丹会LETTERへの寄稿の御依頼を頂き、何を書こうかと考えていたところ、振り返ってみれば、一つの施設に4年も在籍したことはこれまでの医師生活で初めてのことで気づきました。そこでささやま医療センターでの研修医・レジデントとの関わりについて書かせて頂こうと思います。

私が当院で勤務し始めた頃の研修医と今の研修医の様子は異なっているように思います。診療態度について注意をすると、今では「マイルールを押し付けないでほしい」「不愉快だった」と研修修了時のアンケートに記載されてしまいます。時間を守ること、必要書類の作成をすること、担当患者の検査・病状説明に同席すること、カルテを記載することはマイルールの押し付けなのでしょう。私が大学病院で勤務していた時に診療グループに配属された研修医の診療態度について、上司に相談したことがあります。その上司からは「研修医はまだ赤ちゃんや」と諭されました。医学生からいきなり医師という社会的責任が大きな立場になった彼（女）らに、決して高度な内容でなかったとしても、医師としての“べき”を要求したのは間違っていたかもしれません。しかし、医師として、社会人としてできていないこと、やってはいけないことがあれば、誰かが注意しなければいけないと思います。当院には他病院からの研修医も受け入れています。兵庫医大の研修医と他病院からの研修医を指導してきた印象として、決定的な違いは自主性・主体性の有無だと感じています。つまり、答えを他人に求める研修医と答えを探し出す研修医の違いです。自分自身が研修医であっても、答えをすぐに教えてくれる指導医は「良い先生」、『自分で考えろ』と突き放す指導医は「避けたい先生」です。しかし、初期研修を終えた時に私の記憶に残っているのは後者の指導医でした。しかもその指導医の診療態度は今の自分の模範にもなっているように思います。兵庫医大の研修医の変化は研修医自身の問題だけではなく、指導医にもあると思います。指導医であっても研修医から好かれたい、嫌われたくないという気持ちはあり、「嫌われる指導医」が減っていることも原因として考えられます。ただ、それを気にするあまり、研修医に対して過度なお客様扱いをし、その結果として注意されたり、叱られ慣れていない研修医が増えているように感じます。それはつまり研修医の反省・振り返りの機会を奪っているようにも思います。

当院を研修医としてローテーションしてくれたレジデントの先生と話をした時に「篠山の研修は大変でしたけど、すごい勉強になりました。疾患のことももちろんですけど、当たり前前のことを当たり前前にすることも学びました」と言ってくれた時はとても嬉しくなりました。

まとまりの長々とした愚痴のような文章になってしまい、申し訳ないですが、最後に知ってほしいことがあります。指導医として叱ることは相当なエネルギーが必要で、指導医として嫌われることは精神的につらいことでもあることを...





～川崎医大に赴任して～

藤原由規

(川崎医科大学消化器病センター消化器外科・S60卒・ゴルフ部)

思い起こせば、近畿大学奈良病院在籍中に、大阪大学教授秘書から連絡があり教授室に呼び出されました。時期は、7年前の11月ころだったので人事異動の話であろうと推察はしていました。案の定、川崎医大への異動でした。本来は、上司の教授が退官後に責任者にいただき近畿大学奈良病院で定年までという約束でしたが、突然のOFFERでびっくりしました。当時、講座主任は決まっていたので、消化管担当の責任者というポジションでの移動となりました。教授選考委員会が理事長を中心におこなわれ、あっという間の赴任劇となりました。川崎医大は、医師用の官舎があります、十畳一間のマンションですが、当時研修医の数が多く入居できませんでした。丁度、近大奈良病院近くの居酒屋さんのご主人が、岡山北部の新見のご出身ということでお兄様（元倉敷駅助役さん）経由で倉敷市内の不動産屋さんをご紹介いただきました。ということで、現在JR倉敷駅前に単身赴任しています。コロナ禍がなければ、バラ色の単身生活だったのですが、ご存知のように行動制限をされ自宅にこもる生活となりました。岡山県は、他府県にくらべてかなり規制が厳しく、緊急事態宣言から約1年間は県境越え禁止でした。知事（天満屋の息子）は、高速道路の出口で検温すると言い出す始末でした。当院も岡山県の指針に従い、強度の行動制限がなされました。そのためかどうかわかりませんが、一人目の若い女性の患者さんが自宅に非難中傷の落書きをされ、精神的に追いやられて自殺しました。過度の報道と岡山のきつい規制の結果だとしか思われません。田舎ですから噂が広がるのが早いといわれてしまえばそれまでですが、若い女性の尊い命が奪われたということで、行政の責任は免れませんが、なんか報道規制されたようですか？コロナに対するマズゴミ報道は行き過ぎた点が多く、反省していただきたいものですが、国民に恐怖をおおるような医師のTVへの出演もやめていただきたいものです。本来、公共放送（国民放送？）と命名されているNHKさえも近頃はプロパガンダの報道が目立ちます。NHKの高い受信料を支払っているのですから正確な情報を国民に伝えていただきたいものです。NHK党が成立するのともわかるような気がします。結局は、卒業生の上久保先生が言っていた通りになりましたね！TV出ていた自称専門家の先生の言うことは信用できないですね！

倉敷地区についてご紹介したいと思います。川崎医大は、中庄駅で下車、徒歩10分の場所にあります。卒業生、在校生に兵庫医科大学卒業生のご子息が時々おられます。6年制の医学部には、6年までストレートに進級する割合は60%とワーストワンです。夏休みは2週間のみで、臨床実習を行う5年生に至っては、なんと1週間です。医師国家試験合格率も、着任時は最下位でしたが、教職員の努力により私学のなかでも中間くらいまで上昇しました。兵庫医大方式を導入したようで、その効果が出たという噂です。さて、大学のことはさておいて倉敷地区について述べてみたいと思います。倉敷地区は、大原財閥によりなされたといっても過言ではありません。

Wikipediaでは、倉敷市は岡山県の南部に位置する市。白壁の町並みが残る倉敷美観地区、本州と四国を結ぶ瀬戸大橋などで知られる、との記載があります。大原家は、クラボウ、クラレ、中国銀行、中国銀行、などの倉敷の主要産業を支えてきました。現在でも倉敷中央病院、大原美術館、倉敷国際ホテルなど、倉敷地区では大きな影響力を持っています。特に倉敷駅前の土地のほとんどが大原家の所有で飲食店などは賃貸という珍しい形をとっています。Historical areaはなんといっても美観地区です。今回の原稿のために何枚か写真を撮ってきました。大原美術館：Wikipediaでは、倉敷の実業家大原孫三郎（1880年-1943年）が、自身がパトロンとして援助していた洋画家児島虎次郎（1881年-1929年）に託して収集した西洋美術、古代エジプト美術・中近東美術、中国美術などの作品を展示するため、1930年に開館した。

西洋美術、近代美術を展示する美術館としては日本最初のものであるとの記載があります。倉敷駅から歩いて10分、倉敷に来られる折にはぜひ訪ねてみてください。次にグルメについてお話をしたいと思います。正直、観光地ですので美観地区に近づけば近づくほど値段は高くなります。少し離れたほうが価格や安価でおいしいです。美観地区の西側に“魚ゆう”があります。ご縁で常連客の1人です。魚がとにかくおいしいです。瀬戸内の魚を使った料理、創作料理もおいしいです。価格は、酒代込みで1万円弱と高めですが、訪れる価値ありです。寿司は“菊寿司”がBESTです。これもよくいくお店ですが、1人、飲み代込みで15000円弱です。ご存じのようにG7労働雇用大臣会合が倉敷で先日行われましたが、その前日に菊寿司を訪れていました。ご主人が直接倉敷アイビースクエアに出向かれ、各国の大臣にお寿司をふるまわれたようです。本当においしいです。倉敷にお越しの際の推薦です。最後にイタリアンのご紹介をします。“リストランテカナーレ”です。美観地区に近い場所にあります。有機無農薬で栽培された新鮮な野菜と、瀬戸内海産の厳選した魚介類をシェフが巧みに組み合わせたレシピが売りです。これも本当においしいです。価格はワイン代金込みで1万円程度です。オーナーさんが私の隣のマンションにお住まいで、仲良くさせていただいています。ほか、安い店は駅前の商店街にたくさんあります。倉敷にお越しの際はお試し下さい。ということで近況報告です。ささやま医療センターの中山先生からの依頼で原稿を書かせていただきました。最後に定年まで2年半となりました。ささやま医療センターと同じで、教授室から田畑とJRの線路が見えます。倉敷に赴任して7年が経過し、定年後はどうしようと算段しているこのころですが、WeeklyのGolfとか、釣りなんかもいいなと思っています。ただ、現在進行中の研究がまだ2年程度かかりそうなので、その後の楽しみといたします。なお、定年後は、Offerがあれば京阪神地区に帰りたくと思いますので、同窓生の先生方とお会いし、語り合える日が来るのを楽しみにしています。千穂も久しぶりに行きたいですね！皆様の健康とご健勝をお祈りいたします。



大原美術館



夕暮れ時の美観地区

ささやまOB通信

～但馬で教えてもらったこと～

保科 幸次

ほしな眼科クリニック/緑樹会理事・H3卒・ラグビー部)



私は1991年に兵庫医大を卒業後、医学について医師国家試験について、やり残したものを感じ（させられ）、少し学術鍛錬の時間を持ち、92年に晴れて医師となりました。次いで、当時、精神注入棒なるtoolを駆使してポリクリ学生にインパクトを与えていた故・下奥仁先生が主宰される眼科学教室に入局しました。その頃は4月第一週に国家試験があり、6月から働き始めました。国試当日にプロ野球が開幕し、神宮で亀山努選手が鮮烈なデビューを飾ったことを記憶しています。その頃は、母校の医局入局、か、親の出身大学や出身地の大学に入局するのが、大多数の進路で、一部の良くデキル人が神戸中央市民病院、等に入職、同級生で現在、医学教育センター長を務める才媛・蓮池（桜井）由起子先生は東京の虎ノ門病院で研修されました。

2006年に西宮で開業するまで、佐用共立病院、川西市の協和会協立病院、東豊中市の大阪食糧連合健康保険組合長堀病院（今は廃院）、公立浜坂病院で常勤勤務し、その後、大学病院時代の8年間に、隔週で篠山病院と岡本病院、加えて、八鹿病院にパート勤務もしました。なので、丹波・但馬の風景はいつもココロの中にあります。浜坂は、兵医の医局派遣でくるDr陣、県の人事で就労する兵医県推・自治医大のDr陣の混成で、日本海に面した鳥取市に隣接した人口12000人の町で、皆官舎に住んでいました。海辺には「北朝鮮から潜水艦に乗った賊が襲来することがあるので夜間は注意すること」といった看板がありました。浜坂での経験は今も自分の土台の一部となっています。上手く事案を進められない時や技量が上達しない時、体制（医局）が悪い、指導（上級医）が悪い、となんでも人のせいにしたズルい自分に対し、誰の力も借りずに道を開いてきた県推・自治の先生方は、そういった甘え等まったく持たず、一年勤務でしかない小生などと異なり、当時は12年と重量感のある義務年限を黙々と進んでおられました。先生方は学生時代から学業も優秀で、一様に優しくて強いオーラの発露、常にオトナを感じました。眼科には、さんたん眼科研究会なる友好と情報交換の場があり、さんたん＝但馬・丹波・丹後の眼科医が西村屋招月亭などに集まり、単科一人医長ではなかなか眼科の話が出来ず、当時はインターネットの入り口が開いたばかり、鳥取大や京大の先生方とあれこれ話し、ひたすらお酒を飲んだことを覚えています。

徳島から兵庫医大に入り、西医体の神鍋以外（ラグビーは神鍋恒久開催）まるで縁のなかった県北部を、勤務を通じ、その土地を知ることとなりました。60歳を前に、特に浜坂に勤務した医師6年目頃を思い出すに、もっともっとコメディカルの方々と話しすべきだったなあ、とか、さらにさらに弱みを曝け出すべきだったなあ、と思います。自分の行方・成長を阻むものがあるとしたら、多分、それは自分の心であり、心の中にあるつまらないプライドとかなんだらうなと振り返ります。但馬ライフの記憶には、県推先生・自治医大先生へのリスペクトと“独りで生きる思い”がいつまでも宿っています。



写真：1998年の浜坂病院手術室で。向かって左後端は大学から応援に来てくれた田中久子先生（H9卒・現明和病院眼科部長）

ささやまOB通信

～丹波篠山いいところ発見～

柏 薫里

(兵庫医科大学 医学教育学/整形外科学講師・H13卒・軟式テニス部)



私の初めての篠山勤務は、医師4年目でした。名称はまだ「篠山病院」で、現在の外来や病棟ではなく昔ながらの建物でした。リハビリ室は現在と同じ場所にあり、病院の中では群を抜いて広くてきれいな施設でした。リハビリ室は外科系の病棟から近く、頻繁にリハビリの見学に行っていました。患者さんの状態、ゴール設定や経過を担当療法士と直接お話ししたり、リハビリについて教えていただいたり、実際を知ることができる貴重な時間でした。現在よりも会食が多く、臨床実習の学生がいれば、ほぼ毎週とっていいくらい上司の先生に牡丹鍋を食べに連れて行っていただきました。1年間で何回食べたかわかりませんが、「人生で牡丹鍋を食した回数最多の1年」に間違いありません。他科の先生とも仲良く、当直で人手が必要な時には助けに来てくれたり、寮の部屋で飲んだり食べたり、楽しかった思い出がたくさんあります。

次に篠山にお世話になったのは、2018年4月からでした。着任前のご挨拶に伺った時、医師4年目で勤務した時に一緒に働き、飲んだ懐かしい顔も多く安心したのと同時に、中には師長になられた方もいらっしゃって、時を重ねたことを実感しました。篠山の四季やおいしいものを楽しみながら過ごしていた時にコロナ禍がやってきました。会食だけでなく一人であっても外食の機会が激減し、篠山の一つの楽しみがなくなりました。ただ、コロナ禍でも四季はやってきました。桜が咲き、緑が茂り、黒豆でにぎわい、雪が降る。さらに、研修医4年目の時と違い、街散歩を覚えました。和菓子屋の存在に気づき季節のお菓子を楽しんでいました。桜餅、わらび餅、くず餅、栗餅、栗団子など、お店によって形も味も違います。それぞれ好みがあると思いますので、お気に入りを見つけてください。さらに私にとって篠山のお気に入りは、おいしい野菜が安く手に入ることです。特に春は山菜の種類が豊富で、初めて〈のびる〉を食べ、初めて破竹を買いました。初めてラッキョウを漬けました。あけび、グミの実（ほかにもたくさんありましたが思い出せない）など珍しいものが並び、トマト、スナップエンドウ、葉付きの人参、クレソン、ルッコラ、パクチー、セリ、ラディッシュなどの食卓への登場頻度は激増、時に卵、お米、お花もよく買いました。

2021年9月に西宮の整形外科教室に戻ることとなりましたが、週1回は篠山で手術に携わっています。その通勤途中で野菜やお花を購入させてもらっています。篠山地域の穏やかな魅力をたくさんお伝えしていますが、医師として整形外科はもとより内科疾患や救急対応について、さらに人生や社会というものについても多くのことを経験し学ばせていただきました。お世話になった方々、ともに過ごしてくれた皆様には大変感謝しています。現在は、希望していた医学教育に軸足を置きつつ、大学内での臨床を続けるよう努めています。学生教育の様々な場面で、関連病院・卒業生の先生方には大変お世話になり感謝しております。未来の医療を担う医療人を育てると共に医療の未来を創造する教育者を育てることに尽力してまいりたいと思います。引き続き、お力添えを賜りますようよろしくお願いいたします。



Dr. Miyawaki ささやまフォトコラム

緑丹会副会長 宮脇 淳志
 (兵庫医科大学ささやま医療センター副院長・H3卒・写真部)

～初夏の日暮れ～

ささやまの空は都会と比べてとても広く、流れる雲もダイナミックです。初夏、田植えの終わった水田を渡る爽やかな風に吹かれて、水に映る雲がながれていきました。



～梅雨～

雨がふると、どこからか小さな雨蛙が出てきます。これから盛夏にむけて、蛙たちの合唱が賑やかになっていきます



～編集後記～

暑い日が続きますが、いかがお過ごしですか？今号も、緑丹会会員の先生方に加えOBの先生方、そしてレター発行のない岡山の藤原先生にもご寄稿いただきました。読み応えのあるレターになったと思います。7月になるとささやま城のお堀には蓮の花が咲き始め、夏の間私たちを楽しませてくれます。機会がありましたら、一度プチ観光にいらしてください。

緑丹会事務局 中山真美
 (兵庫医科大学ささやま医療センター総合診療科・H9年卒・硬式庭球部)



兵庫医科大学同窓会
緑樹会